

ブラジル・ウィークリー

2018年6月4日発行号
作成：日興アセットマネジメント



先週の ブラジル株式市場 の動き (5月28日～6月1日)

ブラジル株式市場は、ボブスパ指数で前週末比▲2.1%となり、週間ベースで3週連続の下落となりました。28日(月)は、トラック運転手らによるストライキに対して、テメル大統領が60日間の燃料価格引き下げなどの対策を発表したものの、一部でストが継続されたことに加え、ブラジル中央銀行のエコノミスト調査において、今年の経済成長率の見通しが下方修正されたことなどが嫌気され、ボブスパ指数は前週末比▲4.5%と週の中で最も大きく下落しました。29日(火)は、政府はストライキに関して終息を宣言したものの、道路が封鎖される事態が引き続き発生するなか、4月までの3ヵ月間の失業率が市場予想以上に低下したことなどが好感され、反発しました。30日(水)は、ブラジルの1-3月期のGDP成長率が市場予想を上回ったことなどが好感され、続伸しました。6月1日(金)は、CEOが辞任した国有石油会社が大きく売られたものの、堅調な雇用統計を受けて米国株式が買われたことなどが好感され、上昇しました。なお、31日(木)は、キリスト聖体祭の祝日のため、休場でした。

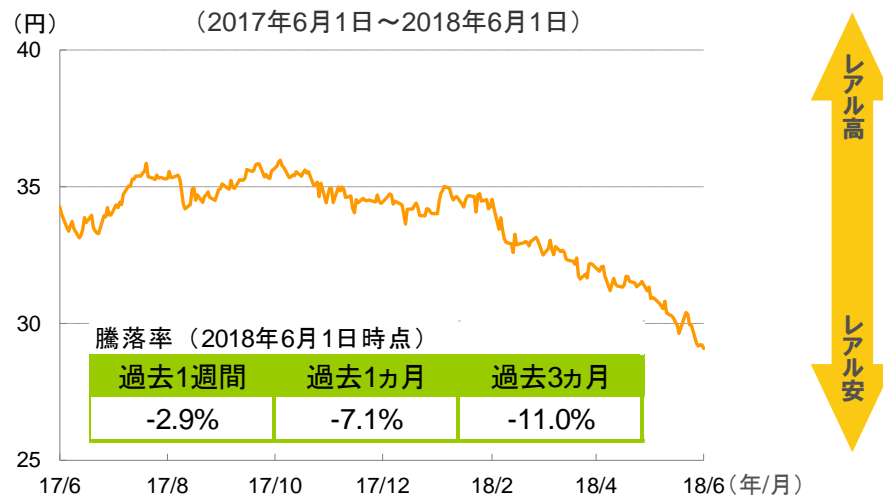
ボブスパ指数の推移

(2017年6月1日～2018年6月1日)



レアル(対円)の推移

(2017年6月1日～2018年6月1日)



6月1日時点(過去1週間=5月25日、過去1ヵ月=5月1日、過去3ヵ月=3月1日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。